

## 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 重点指導結果

事業実施主体名: 栄村

都道府県名 市町村名	事業採択 年度	取組概要
長野県 栄村	平成29年度	農産物を使用した特産品開発(唐辛子、加工トマト、そば、米)及び生産体制の整備、販売促進活動により、栄村全体の活性化を図り、荒廃地の抑制及び農家所得の向上につなげる。

### 1. 第三者の意見及び、目標達成に向けた指導・助言等

<p>・令和元年5月16日に事業評価を実施</p> <p><b>【第三者の意見等】</b></p> <p>・商品化しても、品質の向上や内容量の変更等を常に検討研究し継続して生産や販売ができることを望む。</p> <p>・商品によって、原料の生産量が少ないなどの理由から確保が難しいとのことだか、需要と供給のバランスを見ながら、生産調整などを検討するとともに、商品が売れることを期待したい。</p> <p>・商品の販売が年度内にできなかったのは、原料の収穫後委託加工するため、やむを得ないところもあるが、早めに着手できるよう今後は進めること。</p>
--

### 2. 低調と評価された内容・要因

<p><b>【低調と評価された内容】(平成30年度)</b></p> <p>①販売額(千円) …目標値:1,200千円 実績値:0千円(達成率:0%)</p> <p>②販売商品数…目標値:4品 実績値:3品(達成率:75%)</p> <p>③所得(千円)…目標値:300千円 実績値:25千円(達成率:8%)</p> <p><b>【要因】</b></p> <p>商品販売については、原料の収穫の遅れによる原料の確保、調整や委託製造の遅れによって販売時期を逃したことが低調評価の要因として捉えている。</p>
---

### 3. 目標達成に向けた方策

令和元年度については、商品のパッケージ等のデザインの検討及び作成し、開発品と既存商品を掲載したパンフレット等の作成を計画している。また、村内の販売店やイベントを中心とした販売宣伝活動を強化していく。

早期に原料の確保、製造販売が実施できるよう生産者や加工者等と調整を図り、3年目の目標達成に向けて取り組む。

### 4. 改善状況

○令和元年度目標値とその達成状況(令和2年5月19日に事業評価を実施)

①販売額(千円) …目標値:1,200千円 実績値:791千円(達成率:66%)

②販売商品数…目標値:7品 実績値:6品(達成率:86%)

③所得(千円)…目標値:300千円 実績値:210千円(達成率:70%)

・令和元年度においては、年度当初から販売を開始し、上半期は好調であったが令和元年10月発生した台風19号により、長野県内の交通網が分断されたことや、令和2年2月以降は新型コロナで来訪者が減少したことにより、売上げが減少し目標達成に至らなかったが、イベント等において販売促進を強化したことにより販売額の向上につながった。

・唐辛子製品及びトマトソースは、今後も原料を生産、加工し村内の販売店での販売を行う。その他の商品については、販売状況等を見ながら検討していく。